

日本は、北朝鮮の弾道ミサイルの脅威が新ステージに入ったというのに、相変わらず森友問題とスーダンPKOの日報問題に政治もマスコミも狂奔している。

何れにしても、何でも政局に矮小化するマスコミや野党は、日本が直面している危機をどう認識・理解しているのだろうか。勿論、現在の国内問題を等閑視して蔑ろにすべきと云うのではない。一刻も早く収束させて、より重要な課題に国内一丸となって立ち向かうべきだと考える。

## 1 森友問題について

森友問題とは何なのか、国有地の不当格安払下げに政治が絡んでいたかどうか根本であり、それ以外の問題は警察や検察が解明すべき課題だ。詐欺事件として告発すれば足りる。

籠池理事長の証人喚問が決定したようだが、どう決着するのだろうか？

言いたくはないが、安倍首相夫人は脇が甘いと言わざるを得ない。純然たる公人でもなければ単なる私人でもない。そういう特殊な立場にある者としての身の処し方に問題があったような気がする。残念だ。寄付がなされたのかどうかは不明だが、疑惑をもたられること自体が問題と云えよう。

首相自身は、関与していたのであれば辞任すると明言しているし、明白な関与はないものと確信する。

財務官僚等が慮ったという側面があるのかも知れぬ。そのような慮りが結果的に足を引っ張ることになることに気付かなかっただろうか？

それにしても、この問題に注入する野党のエネルギーたるや物凄いものがある。勿論マスコミも然も首相や政治家が介入した筈だとも思える論調で世間の耳目を集めている。これが健全な野党やマスコミの為すべき仕事だろうか、疑問なしとはしない。

## 2 スーダン PKO 日報問題について

存在するとかしないとか、何とも茶番劇みたいな騒動だ。防衛特別監察が行われるようだが、何故こうなったのかを解明して欲しいものだ。

気になるのは、秘密たる事項が何故か簡単にマスコミ等に漏れることだ。誰が何故漏らすのか？最近では公益密告システムがあるので、罪悪感は無かろう、否むしろ、正義感に酔っているかも知れぬ。小生みたいに昔気質の者には馴染めないのだが・・・

日報に「戦闘」の文言があったことが然程問題になるのか不可思議ではある。参加5原則との関係で政府を追及することに命を懸けている野党には格好の材料だったのだろう。

抑々、日報が非開示である筈はないが、千慮の一失ではないが戦闘が生起との不用意な文言が記載されていたことが発端であり、それをしてやったりと野党が追及した事が問題だ。日報に戦闘との文言を使用するなど指導するのも可笑しい話だ。

PKO参加 5 原則に言う戦闘行為と日報の戦闘の文言を同列に論うことにこそ問題があると思うのだが・・・

最も、当初の段階で、ある物を無いと言明したことが問題だ。小なる問題を回避しようとして大なる問題を抱え込んだと云えよう。隠蔽体質などとあらぬ疑いを抱かせるのは百害あって一利なしだ。

誰がないことにしようと指示し、データの消去を指導したのか、隠蔽と誇られても弁

解困難ではある。

稲田防衛大臣には、もっと頑張って貰わねばならない。彼女本来のキレの良さが全く見られず、逃げている、弱弱しく見られている、自信なげだ、省をコントロールしているのかとの疑問もあるようだ。失敗したくないとの守りの姿勢が逆効果だ。

籠池理事長との関係も含めて、集中砲火を浴びている感のある稲田防衛大臣だが、これらの問題を速やかに処理して、当面の安全保障上の危機への対応策策定にリーダーシップを発揮して欲しい。

そして、PKOの在り方を根底から見直して欲しい。

### 3 北朝鮮の脅威の増大と対応

北朝鮮の2月の中距離弾道ミサイル発射は、コールドローンチ、固体燃料、キャタピラー式の起立式発射装置、同時発射且つTOT(Time On Target)、精度も極めて向上と我が国の安全保障にとって衝撃的でした。我が国のEEZ内に着弾し、被害がなかったのは不幸中の幸いであった。

日米韓の連携は重要だが、具体的に何を実施すべきかが問われる。中国に期待するのは限界がある。トランプ政権の北朝鮮政策が見えてこないが、早晩明らかになるだろう。

日本は独自に制裁を強化すると共にミサイル防衛システムの再構築を行う必要がある。更に、市民防衛(Civil Defense)をどうするかを真剣に検討すべきだ。

更には、北朝鮮のレジームチェンジを如何にして図るか、少なくとも日米の戦略調整が必要だ。中国とのより腹を割った話し合いも肝要だ。中国の脅威にならずして、日米の脅威にもならないような北朝鮮のランディングの方法を見つけねばならない。

### 4 一刻も早く当面の問題を収束させ、国難に立ち向かう体制を構築すべし

百歩譲って、森友や日報問題が国政上の重要課題だとしても、北朝鮮の脅威の増大への対処に比較すれば何程の事であろうか？また、韓国に親北政権が誕生することが高い確度をもって予測される事態に日本はどうすべきなのかも重要な課題だ。

マスコミも国政上の優先課題が何かをしっかりと見極めて報道すべきだ。

そして国民も野党のマスコミに振り回されることがないように冷静に対処すべきだ。

(F)